

デザインを行うモニター色あわせを行う際は、当社営業担当より下記ツールをお渡しします。

- 1) モニター色あわせ用画像データ 1 種類
- 2) モニター色あわせ用画像サンプルプリント 1 種類・・・画像①

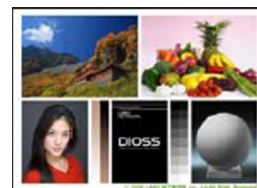
→ 1) のモニター表示結果と、2) のサンプルプリントを色あわせください。

本ツールは、S-RGB 空間の基本的な色調を調整するためのツールです。

厳密な色あわせを希望される場合は、別途、当社営業担当にご相談ください。

- ・デザイン作成用オープンテンプレート (PSD ファイル 3 サイズ)
- ・「プレスフラット3面 オープンテンプレート」製作ガイド (本書)

画像①



■デザイン作成編 目次

1. オープンテンプレートの説明
2. 表紙用データの説明
 - ◆背表紙へのデザイン配置について
3. 本身 - 折り用データの説明
4. 本身 - 見開き用データの説明
 - 【表紙と本身の配置図解】
5. その他 デザインについてのご注意
6. 発注時のファイル名について

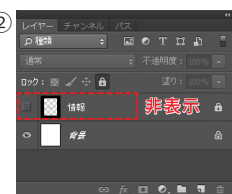
■デザイン作成編

1. オープンテンプレートの説明

- ・デザイン作成用のデータは 3 サイズ (270SQ / 240SQ / 180SQ) ございます。タイプに合わせてデザインデータを作成してください。
- ・オープンテンプレートは表紙用、本身 - 1 面用、本身 - 見開き 2 面用の 3 種類ございます。
- ・表紙用データ (ファイル名: 000000.psd) で表紙のデザインを作成してください。
- ・本身 - 1 面用データ (ファイル名: 01.psd) および本身 - 見開き 2 面用データ (ファイル名: 0203.psd) で本身のデザインを作成してください。

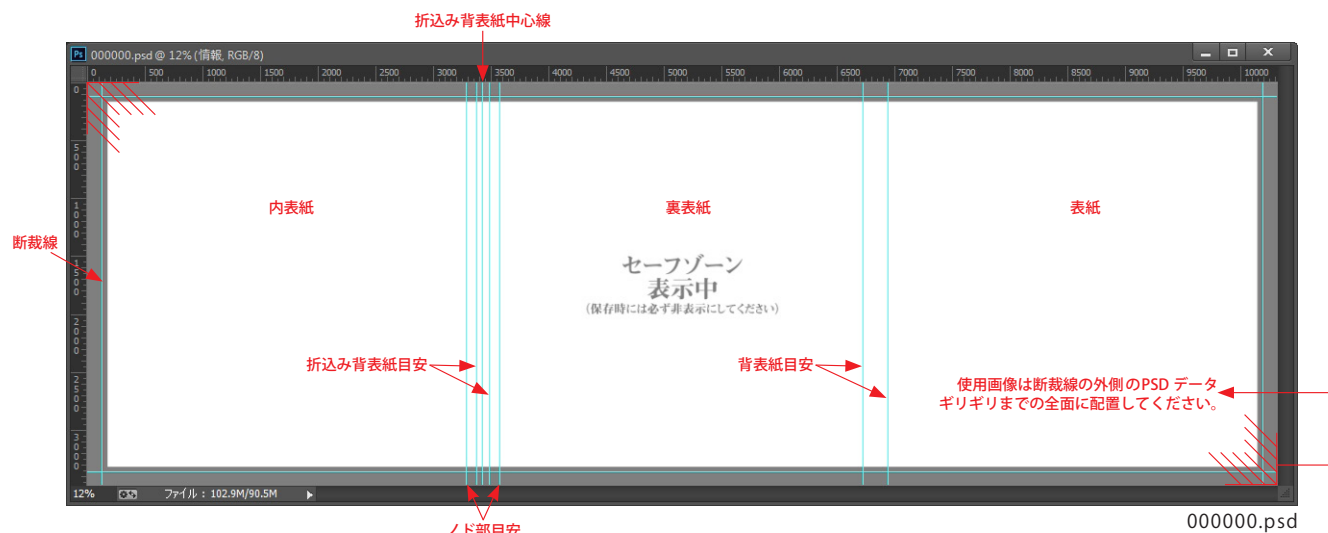
ブック種類	mm サイズ	pixel サイズ	解像度
270SQ 本身 -1 面	275 × 275	3248 × 3248	300dpi
270SQ 本身 - 見開き2面	550 × 275	6496 × 3248	300dpi
270SQ 表紙	874 × 295	10323 × 3484	300dpi
240SQ 本身 -1 面	246 × 246	2906 × 2906	300dpi
240SQ 本身 - 見開き2面	492 × 246	5811 × 2906	300dpi
240SQ 表紙	787 × 266	9295 × 3142	300dpi
180SQ 本身 -1 面	186 × 186	2197 × 2197	300dpi
180SQ 本身 - 見開き2面	372 × 186	4394 × 2197	300dpi
180SQ 表紙	604 × 206	7134 × 2433	300dpi

画像②



2. 表紙用データの説明

- ・上下左右部分に裁ち落としの目安となるガイドを表示しています。→ 断裁線
- ・右側が表紙部分、背表紙を挟み中央が裏表紙、折込み背表紙を挟み左側が内表紙部分です。
- ・内表紙部分は仕上がりの際は本身側に折り込まれた状態になります。
- ・背表紙および折込み背表紙部分には、文字やお顔等重要なものがかからないよう配置にお気を付けください。
- ・「情報」レイヤーは印刷時に反映されますので、画像を統合、書き出す前に必ず削除するか非表示にしてください。・・・画像②
- ・裁ち落としでご利用の画像、背景模様等は断裁線の外側の PSD データギリギリまでの全面に配置してください。
- ・断裁、折り返しの影響のため、文字などはセーフゾーンのグレー部分から余裕のある位置に配置してください。



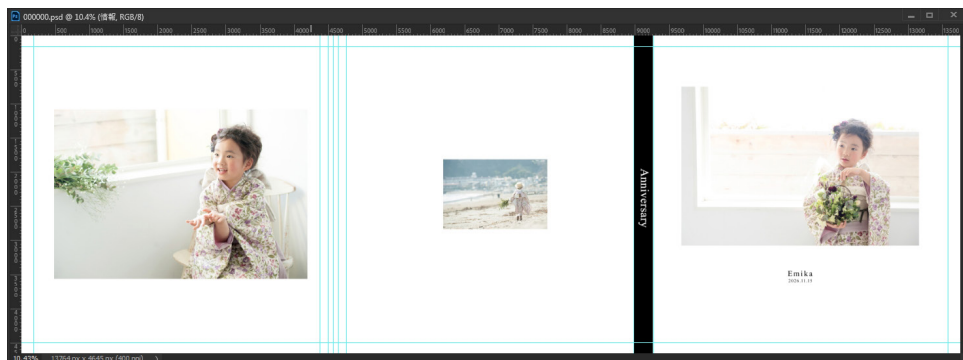
000000.psd

◆ 背表紙へのデザイン配置について

- 背表紙へデザインを配置した場合、製本誤差等の影響により若干ズレが生じることがございます。
- 背表紙部分には、背幅ぴったりを想定したデザインを避けて配置することをおすすめいたします。

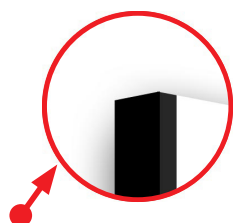
※ 特にオプション Mini ブックについては、データを縮小して作成しているため上記製本誤差が目立つ可能性がございます

※ ガイドに合わせて背幅デザインした場合

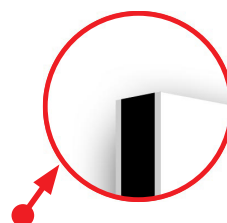


! 背幅のガイドはあくまでも目安です

背幅に合わせたデザインは断裁や製本での若干のズレによって例①②のように表紙や裏表紙に影響する可能性があります



(例①：表紙にズレ込む)

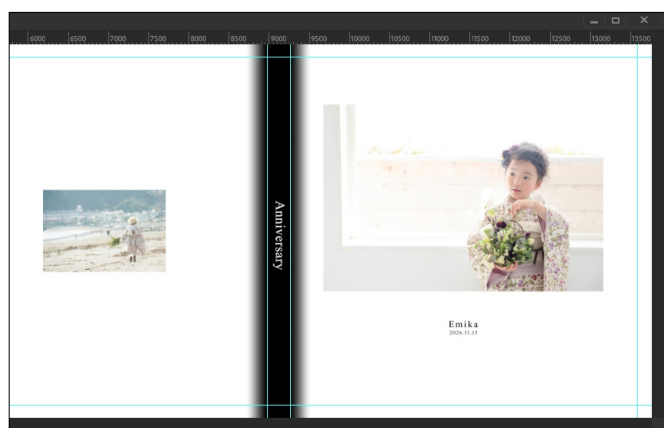


(例②：余白に差が出る)

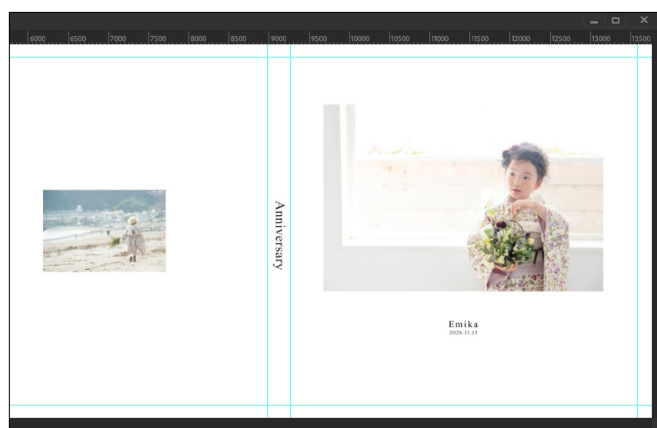


推奨例

※ 背表紙に装飾および文字などを配置する場合は、背幅の境界がはっきりしないデザインを推奨いたします



(例：グラデーション)



(例：文字のみ)

3. 本身 - 1 面用データの説明

- ・ 上下左右部分に裁ち落としの目安となる断裁線を表示しています。→ 断裁線
- ・ 「情報」レイヤーは印刷時に反映されますので、画像を統合、書き出す前に必ず削除するか非表示にしてください。・・・画像②
- ・ 裁ち落としでご使用の画像、背景模様等は断裁線の外側の PSD データギリギリまでの全面に配置してください。
- ・ 裁ち落としの影響のため、文字などはセーフゾーンのグレー部分から余裕のある位置に配置してください。



4. 本身 - 見開き 2 面用データの説明

- ・ 上下左右部分に裁ち落としの目安となる断裁線を表示しています。→ 断裁線
- ・ 「情報」レイヤーは印刷時に反映されますので、画像を統合、書き出す前に必ず削除するか非表示にしてください。・・・画像②
- ・ 中心線のガイドは製本仕上がり時の折り目になります。お顔などは中心線を避けて余裕のある位置に配置してください。
- ・ 裁ち落としでご使用の画像、背景模様等は断裁線の外側の PSD データギリギリまでの全面に配置してください。
- ・ 裁ち落としの影響のため、文字などはセーフゾーンのグレー部分から余裕のある位置に配置してください。



【表紙と本身の配置図解】



5. その他 デザインについてのご注意

1. デザイン用の PSD データは Photoshop 6.0 以降に対応しています。
2. Photoshop 形式、RGB モード **【s-RGB プロファイル】** でデータを作成してください。
3. PPM にて入稿するデータは JPG 形式 **【画質：最高画質】** **【形式オプション：ベースライン (標準)】** で保存してください。
4. JPG 保存時に「ICC プロファイル」にチェックが入っていることをご確認ください。 →
5. 事前にモニターの色合わせを行ってください。ラボでは色補正を行いません。

6. 発注時のファイル名について (※半角英数字で作成してください ※ファイル名がルールと違う場合、発注ができませんのでご注意ください。)

- ・ご注文いただく商品によって必要なファイル (名称) が変わります。
- ・ファイル名は「下記ルールに従った数字」 + 「拡張子 (.jpg)」になります。

プレスフラット3面 ファイル名ルール

表紙	000000.jpg
本身	01.jpg 0203.jpg